

私は
食べる人の笑顔
が好き!

学校栄養

相馬市立桜丘小学校

平成29年度採用

わたしを表すKEY WORD

#おふくろの味

私が栄養士を目指したのは「おふくろの味」が全てです。レストランで食べる「ハレの日」の料理もちろんおいしいですが、普段食べている家庭料理が、私たちの健康や活力を作ってくれます。そんな「おふくろの味」を給食で食べてもらいたいです。

#ドライブ

休日は趣味のドライブでリフレッシュ。運転することが好きすぎて「バイク、トラック、バス」の免許まで取っちゃいました。長期休みにはバスをレンタルして友達や家族と観光地巡り♪気分は運転手さんです。

#三代目

#調理員

#筋肉



[職歴]

H29～ 昭和村立昭和中学校

H31～ 相馬市立桜丘小学校

食材王国「FUKUSHIMA」のおいしさを子どもたちに！！

仕事内容は「給食管理」と「食育」の大きな枠があります。

給食管理は日々の給食を、安全安心においしく提供できるようにします。旬の食材や地元産食材を活かした献立作成もします。

食育は子ども達が食の興味関心を持つように、授業をしたり放送をしたりします。取り組みの効果がすぐに反映されるので、やっていて楽しく感じます。

学校栄養職員を目指した理由

学校や病院の給食調理員をしていた時、近い距離で栄養士の仕事を見ていて、栄養バランスを考えた献立を考え、食の情報を発信し、食への興味関心を持ってもらおうとする栄養士の姿に感銘を受けました。自分もそんな栄養士になりたいと思い、学校栄養職員を志望しました。



とある一日のスケジュール

8:00	始業 食材の検収作業
9:00	献立作成・諸帳簿管理
11:15	給食の検食
12:05	給食開始
12:15	昼休み

13:00	献立作成・食育資料の作成
15:30	翌日の給食の打合せ 給食日誌の作成
16:30	終業

自身の職種の魅力・面白いところ

私は給食の先生として子供たちの前に登場します。「いつもおいしい給食ありがとう」と言葉をかけてもらえます。自分が考えた給食が、子どもたちの健康増進や、成長の糧になっていることが何よりも嬉しく、また責任ある仕事だと痛感しています。



今までの学校栄養職員の業務の中で、印象に残った経験



私たち栄養士はいわゆる「一人職」ですが、主査の先生や、PTA事務の先生、用務員さんたちと栄養士の仕事の傍ら、学校の困りごとの解決をしたりしています。

また、栄養士として、地域の子どもたちを対象とした、料理教室の講師をしました。普段料理を教えることはないので貴重な経験でした。

受験者へメッセージ

受験生のみなさん「学校栄養職員」は子ども達と触れ合いながら、食のすばらしさ、大切さを伝えられる仕事です。子どもたちの「生きる力」を育むために、一緒に頑張りましょう。